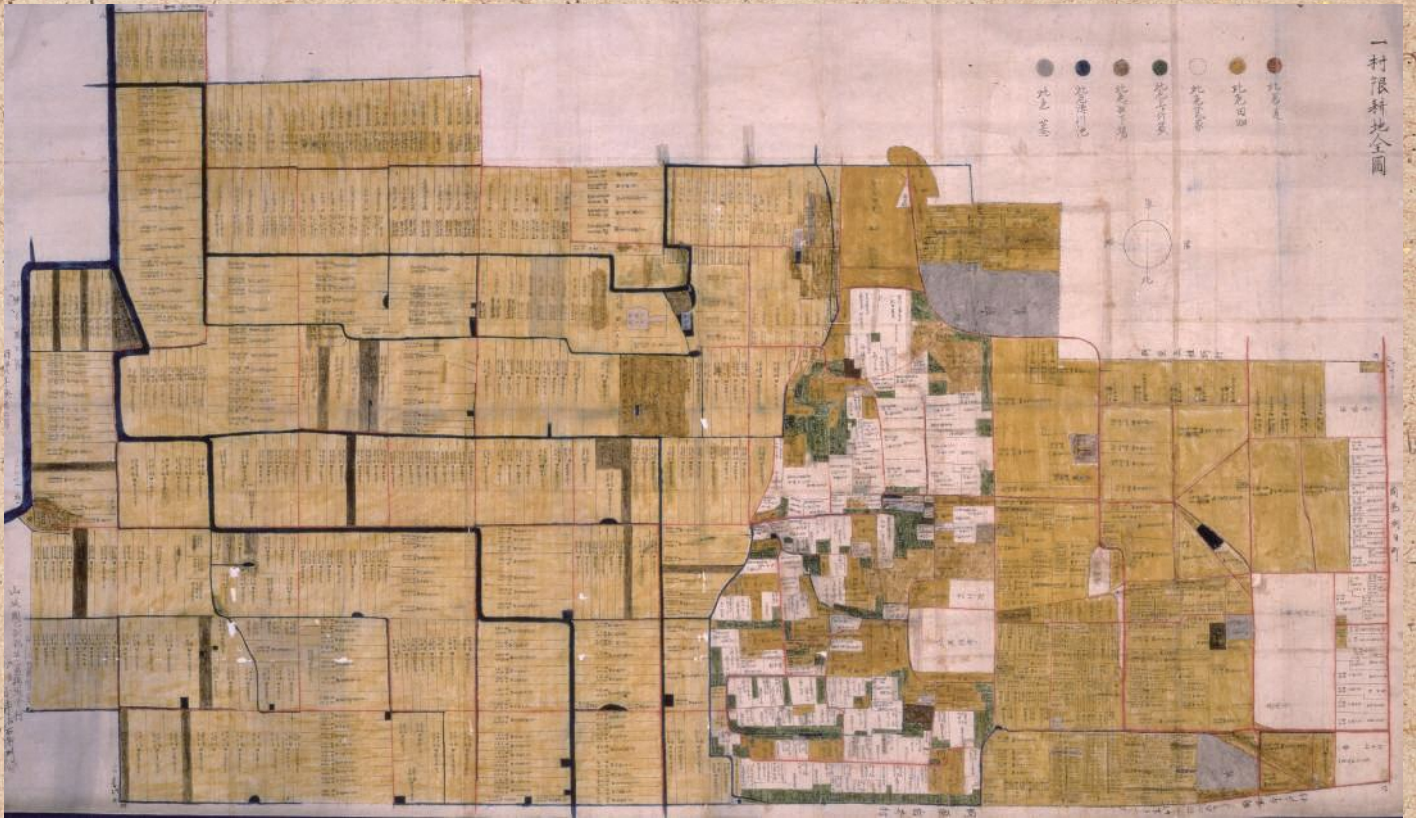


市議会だより



鶏冠井村古地図【明治6年(1873)】(鶏冠井区所蔵) 向日市指定文化財

鶏冠井地区の耕地の一区画ごとに地番、小字名、田・畑などの地目、面積を細かく書き込んだ図。黄色い部分が田畑、白っぽい部分が寺院や民家、深緑が竹藪。今日の地図とは反対に、南を上にして作られている。

第3回 定例会

もくじ

定例会の概要P 2
決算P 3
一般質問P 6
議決結果一覧P 12



向日市

古都のむこう 魅力のふるさと

令和元年 第3回定例会

平成30年度一般会計歳入歳出決算など25議案を認定・可決
高年齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書案を
全会一致で可決

令和元年第3回定例会は、8月29日から9月26日まで29日間の会期で開かれました。

本定例会では、平成30年度一般会計決算をはじめ、向日市健康増進センター条例の一部改正など25議案が市長から提出され、議員は意見書案2件を提出しました。

本会議初日は、自治功労表彰1件及び人事議案2件に同意し、その他の議案は所管の常任委員会へ付託し、活発な質疑・意見のもと慎重な審査を行いました。

本会議2日目から4日目は、15名の議員が市政に対する一般質問を行いました。

本会議最終日には、各常任委員長が付託された議案の審査経過と結果を報告、議員は議案等に対する賛成・反対討論を行いました。採決の結果、8会計決算を認定し、その他の議案14件、意見書案2件を原案可決としました。

※議決結果一覧は、P12に掲載しています。



可決された主な議案

自治功労表彰

市議会議員として3期12年の長きにわたり、市民福祉の向上、地方自治の進展に多大の貢献

ながい てるひと 永井 照人 氏 (上植野町南小路)

おの さとむら 小野 哲 氏 (上植野町円山)

※長尾美矢子氏、富安輝雄氏は表彰を辞退

人事議案に同意

【教育委員会委員】

さすが ともこ 流石 智子 氏 (寺戸町二ノ坪)

【人権擁護委員】

ながい けいこ 永井 恵子 氏 (上植野町北小路)

向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例並びに向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

本件は、内閣府令及び厚生労働省令の一部改正により、国の基準が改められたことから、「向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」並びに「向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の2条例について、その一部を改正するものです。

①「向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例」では、本年10月から始まる幼児教育・保育の無償化制度の実施に伴い、保育所等での食事提供に要する費用の取扱いの変更、その他必要な基準等を新設するほか、「向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」の改正内容と整合性を図る改正を行う。

②「向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例」では、家庭的保育事業者等の代替保育の提供等に関して、提供施設の追加、卒園後の受け皿の連携先の追加及び経過措置期間の延長などについて、一部改正をする。

いずれの条例改正についても、内閣府令及び厚生労働省令で定められた「従うべき基準」と同じ内容となるよう定めるものです。なお、この条例は、令和元年10月1日から施行されました。

平成30年度

8会計決算を認定

平成30年度一般会計の決算状況は、歳入198億9,269万円（対前年度3.6%増）、歳出191億2,002万円（対前年度比3.4%増）、歳入歳出差引総額7億7,267万円で翌年度に繰り越す事業の財源を除いた実質収支は6億841万円となりました。

採決に際し、6議員が賛成討論、2議員が反対討論を行いました。要旨は次のとおりです。

なお、紙面の都合上、会派の大きい順番で掲載しています。

討論

一般会計決算

※文責は会派及び議員にあります。

反対

大型開発より市民の暮らし優先で

日本共産党議員団 山田 千枝子議員

第1、市民要求が実現したものと要望①全中学校の給食が実現、リフトの設置を急ぐ。②コミュニティバス運行事業費、阪急バス減便等の課題解決を。③市庁舎の耐震対策及び市民会館の実施設計費、本庁舎のレストランの収支予測を明らかにすること。④小中学校のトイレ改修、個別計画の策定。⑤公民館和式トイレから洋式トイレに改善。⑥和井川1号幹線浸水対策事業。⑦文化資料館特別展示事業及び長岡宮跡大極殿回廊地区保全事業。⑧子どもの学習支援事業。⑨防災マップの改訂費用、被災者への市の独自支援策を。⑩手話言語条例推進の漫画冊子。

第2、決算に反対する理由①JR向日町駅東口開発及び駅ビルの市民負担が明らかにされず進められていること。府の負担が困難となり、市街地再開発事業で、概算事業費を230億円と見込み、市負担は32億円と試算したが、地権者との合意もできず市の費用も膨れ上がることもあるとのこと。②東口開発及び（仮称）JR向日町駅前観光交流センターやスマートインターチェンジ開設は必要とは思えないこと。③国保料の3年連続値上げや介護保険料の値上げなど負担を増やしたことは許せない。④第2保育所を閉園したこと。⑤国民健康保険へのルール外の一般会計の繰り出しをやめたこと。⑥君が代の押しつけと学力・学習状況調査をやめること。⑦人事評価制度導入をやめるべき。⑧水道料金が高い。下水道料金の値上げをしないこと。⑨マイナンバー制度を強要しないこと。⑩廃棄物減量の協議会が諮問した指定袋有料を止めること。一括採択であり、反対する。

賛成

「知行合一」の市政運営に賛成

令和自民クラブ 永井 照人議員

安田市長におかれては、この4年間、社会情勢の変化や市民生活の多様化が急速に進んでいる中、市政を推進するために、まずは着手してみる、実行してみることが何よりも重要と認識し、諸々の課題に対してスピード感をもってしなやかに対応すべく、ふるさと向日市創生計画に掲げられた各事業に懸命に取り組んでこられた。30年度は地方交付税の振替措置である臨時財政対策債の発行はあるものの単年度収支では、9698万4千円の黒字決算であった。主要政策に沿って賛成意見を述べていく。「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」では市内鉄道駅の看板を活用したPRやイオンモール京都桂川において市民参加型のイベントの実施や観光マップの改訂版によるPRなど本市の魅力を発信し、市民の皆さんにふるさと向日市に愛着をもっていただけたものと評価する。「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」では、民間保育所新設による待機児童の解消に向けた取り組みと民営の放課後児童クラブの新設、中学校給食の開始など子育て世代が安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりに努めたことを高く評価する。「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」では「男女共同参画の推進」として女性活躍センターをオープンされ女性活躍に関するセミナーや情報の発信を行った。このセンターに関してはより柔軟な運営を要望する。他にも評価する事業があるが以上をもって賛成とする。

論 討

一般会計決算

賛成

市民の安心と安全の確保を評価

公明党議員団 福田 正人 議員

我が議員団が重要視してきた観点から評価できる事業について挙げる。「防災・減災などの安全対策」について本年は、九州地方・関東地方で、台風に伴う強風と豪雨により甚大な被害が発生した。昨年、本市においても大阪北部地震・7月豪雨・台風21号により大きな被害が発生した。その観点から見た事業として、現実に沿った防災マップの改訂、水道管の耐震化、豪雨対策の和井川1号幹線の整備について評価する。防犯対策では、防犯カメラが公民館や通学路や公園等に設置されたこととさらなる拡大を要望する。次に「少子高齢化に対する環境整備」では、定員増に伴う民間保育所の改築・小規模保育園の新設支援・老朽化した第2保育所建て替えにむけた民間保育所の誘致、さらに放課後児童クラブの併設の実現等の保育所定員の拡大に努められたことや、手話言語条例を推進されたことを評価する。「本市の特徴・特性を生かしたまちづくり」では、史跡長岡宮跡を史跡公園として整備されたことや、市内鉄道駅の看板を利用し市内外に本市の歴史と魅力を発信されたこと、また、通学路の歩道や自転車通行レーンの整備や向日町駅東口開設へ向けての駅関連施設の設計に取り組み、さらには、東向日別館を開設され、市民の利便性向上に努められたことを評価する。2期目に入られた安田市長の更なる指導力で、向日市民の誰一人置き去りにしないとの思いを込めた今後の市政運営に期待し、賛成討論とする。

賛成

未来を見据えた予算執行に賛成

MUKOクラブ 和島 一行 議員

近年の北部開発事業、東向日駅前開発による人口増加とともに市税収入も大きくなってきている本市であるが、繰出金の増加もことから、まだまだ財政の硬直化はみられる。これから大型事業が予定される中、この30年度予算執行には大きな苦勞があったことが見受けられる。そういう中でも、未来を担う子どもたちの為の大きな投資が中学校給食を開始したことである。伸び盛りの中学校生徒に対して栄養バランスの取れた安全、そしてアレルギーを持つ生徒に対し除去食対応実施も評価する。よって仕事で忙しい親御さんにとって時間配分に一石を投じた。障がいをもつ児童生徒に対して一人ひとりの障がいに応じた教育支援、指導で誰一人取り残さないという教育行政の姿勢を評価する。更に子どもたちの教育環境が快適になるように、トイレの洋式化も評価する。子どもの学習支援事業では、場所が来迎寺へ移ることで地域の方々の交流ができ温かみのある事業となったことは評価するが、これから更に進化をしていくことを要望する。これからも引き続き安田市長が児童生徒に寄り添った政策を打ち出して取り組んで執行することが、将来の向日市の発展につながることを願って30年度歳入歳出決算の賛成討論とする。

賛成

着実な市政運営を期待し賛成する

令和新政クラブ 小野 哲 議員

評価する点は、JR向日町駅東口開設に伴う駅ビルの一体的整備について、その整備手法を鋭意検討されたこと。向日市役所東向日別館は、市民サービス部を再編し、市民の利便性が向上した。子育て支援施策として、旧第2保育所の民営化や定員増に伴う民間保育園の改築など、子育て世代が安心して仕事と子育てを両立できる環境づくりを進めたこと。学校教育では、西ノ岡中学校内の学校給食センターを中心に、中学校給食の開始や、校舎内のトイレ改修が進むなど、教育環境向上の整備事業を進めたこと。向日市防災マップ更新や、水道管路の耐震化、下水道施設の調査及び管の補修、長寿命化など、自然災害への対策を着実に進めたこと。犯罪に対する抑止力として通学路や公園など11か所への防犯カメラの設置を進めたこと。日本電産株式会社永守会長からご寄附いただく市民会館に替わる施設と一体的に整備する市役所新庁舎についても着々と進めていること。

懸念している点は、JR向日町駅東口開設事業や新庁舎建設などは、多額の市債を発行して取り組む大型事業であり、中長期的な財政見通し、計画を十二分に勘案して取り組んでほしい。また、JR向日町駅観光交流センター整備や長岡宮内裏観光交流センターは、市内外の方々に愛される施設となるよう工夫をお願いする。最後に、市職員が担う業務は重くなっており、人材の採用、研修などしっかり取り組み、市政を担う職員を育成していただきたい。今後も、安田市長のリーダーシップと実効性のある取組の推進を切に期待する。

反対

子育て・国保の政策転換を求める

杉谷 伸夫 議員

市役所の東向日別館の開庁、中学校給食の開始などが進んだ一方で、最大の事業といえるJR向日町駅東口開設事業は、進捗状況も内容も財政見通しも不透明だ。説明責任が果たされていない。子育て支援が大きな課題だが、保育士確保が進んでいない。来春に新保育所が開所予定だが、保育無償化もあり、待機児童の解消は疑問だ。また、中学卒業までの子どもの医療費無償化を見送った判断を見直すべきだ。国保会計に、一般会計から基準外繰り入れをしない運営により、保険料の大幅値上げが続いている。市民の生活を第一に、負担の軽減等が必要だ。

賛成

入りを計り財政硬直化に歯止めを

飛鳥井 佳子 議員

経常収支比率が97%と追い詰められ特別会計へ20億円も繰り出しつつも、中学校給食、コミバス、学校のトイレ、保育所、子育て支援、女性センター、防犯カメラ、桂寺戸線等の整備など急ピッチで尽力いただいた。議会も政務活動費を返上し姉妹都市には公費でなく自費で行くべき。厳しい市財政は入りを計り立て直す必要がある、さびれたJR向日町駅の再生や観光交流センター、新庁舎や市民会館等明るい楽しい市であることをアピールしイメージアップすべきだ。3世紀の五塚原古墳の石室発掘は日本最古の卑弥呼の墓伝説到来であり、国に要望し自然公園の展示館にしてほしい。

賛成

JR向日町駅東口開設と日本電産

村田 光隆 議員

誘致は、本市の発展に欠かせない事業であり、民間の力をお借りして本市を稼ぐことができる町にするために、しっかりと後押しして参りたい。寺戸町東田中瀬に開園予定の民間保育所は、待機児童が大幅に解消できるものと期待している。防犯カメラ整備事業は、犯罪の防止や起きてしまった犯罪を解決するだけではなく、不法投棄の抑止にも繋がる。阪急京都線の高架化は本市にとって必要不可欠な事業であり、粘り強く取り組んでいただきたい。民間活力で町を発展させる施策を市長と共に推進していく。

平成 30 年度に行った主な事業実績

「歴史を活かし、活力と魅力あるまちづくり」

- 史跡長岡宮跡大極殿回廊地区保全整備事業
- 古代衣裳製作・展示・着用体験事業
- 文化資料館特別展事業
- 観光マップ改訂版作成事業
- 戦略的広報事業
- 向日市ふるさと検定実施事業
- 放置竹林対策事業
- 道路整備推進事業
- 東向日別館開設準備事業
- JR向日町駅東口開設推進事業
- 都市再生まちづくり推進事業
- 地籍調査事業

「人と暮らしに明るくやさしいまちづくり」

- 第2保育所建替整備事業
- 長寿歯科健診補助事業
- 手話言語条例推進事業
- 子どもの学習支援事業
- 防災マップ改訂事業
- 防犯カメラ整備事業
- 浸水対策下水道事業（和井川1号幹線整備事業）
- 下水道長寿命化事業
- 水道管路耐震化事業
- 中学校給食事業
- 学校施設環境整備事業
- 地区公民館施設環境整備事業

「信頼と協働で市民の声が届くまちづくり」

- 地域女性活躍情報発信事業
- 新庁舎等整備事業

各会計決算状況

区 分		歳 入	歳 出
一般会計		198 億 9,269 万円	191 億 2,002 万円
特別会計	国民健康保険事業	56 億 8,787 万円	56 億 7,385 万円
	後期高齢者医療	7 億 8,257 万円	7 億 5,222 万円
	介護保険事業	43 億 9,294 万円	42 億 481 万円
	下水道事業	27 億 3,724 万円	26 億 3,839 万円
	大字寺戸財産区	1,071 万円	1,069 万円
	物集女財産区	322 万円	304 万円
水道事業 会 計	収益的収支 (税抜)	13 億 2,464 万円	11 億 2,837 万円
	資本的収支 (税抜)	2 億 1,175 万円	5 億 5,092 万円

主な質問と答弁

一般質問

あなたも議会の傍聴をしませんか？

議会の傍聴は、市民はもとよりすべての人ができます。

本会議の当日、受付で住所、氏名などを記入の上、傍聴券の交付を受けて入場することができます。

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。また、本会議は、市役所本館1階ロビー、2階休憩室、東向日別館3階のテレビモニターで生中継しています。

なお、一般質問の事項は、公共施設等で事前に公表されます。

議会事務局 931-1111 (内線318)

第3回定例会での一般質問は、9月9日・10日・11日の3日間にわたり行われました。

質問・答弁とも1人2問までに絞り、内容を要約しましたが、詳しくは11月末頃、会議録に掲載されます。

向日市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

を入力して クリック

救護施設について



日本共産党議員団
佐藤新一議員

京都市からの資料提供を受けて、市長としての考えが示されていない。安田市長はどのように受け止めておられ、市長選挙では市民の最後の一人まで理解を得るまでは建設を認めないと演説していましたが、今も変わりはなにか伺う。

市長 今後は、住民理解が得られるような内容へと修正していけると考えている。向日市長選挙での発言は、理解が得られるように丁寧に説明をすること、理解が得られるまでは工事を着工しないことであり、最後の一人までという表現は使っていないかったと記憶しており、今後も私の姿勢は変わらない。

コミュニティバスについて

阪急バスの経営の困難さは救済されるが、市民の待望のコミュニティバスの運行により、一部の人ではあるが不便を強いられることは問題だと思いが、いかがお考えか伺う。

建設部長 地域の足を守るには、バスの時刻に合わせて外出する等、積極的にバスを利用していただくことが重要であり、既存路線減便の代替措置としてタクシーチケットを補助することは考えていない。



ふるさと向日市創生計画「歴史あふれるまちづくり」について



令和自民クラブ
石田真由美議員

歴史・文化拠点の整備と活用について、進捗状況と現在の課題について伺う。

目指す姿・目標に向けて、課題に対する今後の具体的な取り組みについて伺う。

市長 歴史・文化拠点の整備と活用については、旧上田家住宅を活用した(仮称)長岡宮内裏観光交流センターの整備を進めており、歴史あふれるまちづくりを推進するためには、実際に活用し、市民の皆様が、歴史・文化資源をより身近に感じることが重要である。目指す姿・目標に向けた具体的な取り組みは、歴

史文化拠点の整備や、長岡宮跡の一体的な整備や向日市ふるさと検定の実施などに取り組み、目標達成に向けて、史跡乙訓古墳群の公有化や(仮称)向日市観光交流センターの整備などを進めている。

○その他の質問
活力あるまちづくりに向けての創業・新規事業サポートについて





**まちなかミマモル
メについて**

前議会で提案したまちなかミマモルメは、発信機を持った方がまちなかに設置されたビーコン受信機付近を通過すると、ご家族などにメールなどで通知がいくサービスである。前回前向きな答弁であったが、進捗状況についてお尋ねする。

環境経済部長 ビーコン受信機を設置する方式の違いや、サービスを提供する事業者の長さや短所などを含め、導入に向けて検討しており、できるだけ早期に、このサービスが開始できるよう努めたい。

**災害時のネットワー
クについて**

災害時にお困りになる子育て世帯、高齢者世帯の支援ができる共同の仕組みがあれば市民の安心につながる。福知山の災害時ママボランティアLINKの取り組みは大変参考になる。本市でもこのようなネットワークができればと考えるが、課題についてお尋ねする。

環境経済部長 自治会離れという言葉が表すように、少子高齢化や核家族化を背景に地域コミュニティの希薄化が進み、子育て世代のご家庭が子どもの卒業とともに転出するケースが多い等、災害分野だけでなく、ボランティア活動が活発でないことが課題である。

○その他の質問
防災について



**学習支援の更なる
拡充について**

子どもの学習支援事業に参加している子どもたちの中にはスポーツを習いたいという希望者が存在する。その子どもたちを向日市で活動しているスポーツ文化団体につなげ、未来のアスリート、個人の文化資産を身に付ける必要がある。市の見解を伺う。

市長 子どもたちの才能や個性を見過ごすことなく、心温かい人たちにつなぐことは大切であり、スポーツや文化に興味や特性を持っている子どもにも出会った際には、地域のスポーツ団体や文化活動を行う団体につなぎ、支援の輪を広げたい。

**教育現場でUD
フォントの導入を**

学習障がいのも一種でもあるディスレクシア（読字障がい）他発達障がいの子もたちにも読みやすく理解しやすいUDフォントを本市の教育現場に導入し、効率の良い学習環境を提供することが必要である。教育長の見解を問う。

教育長 来年度から使用する小学校の教科書は、UDフォントの使用などユニバーサルデザインへの配慮についても議論した上で、教科書を選択した。中学校の教職員が学習教材を作成するコンピュータに、システム更新の際には、UDフォントを導入したい。

○その他の質問
多様性を認める教育



**大型事業の進捗に
ついて**

大規模な公共事業や民間事業が計画又は実施されているが、優先順位や今後の方針について市の見解を伺う。

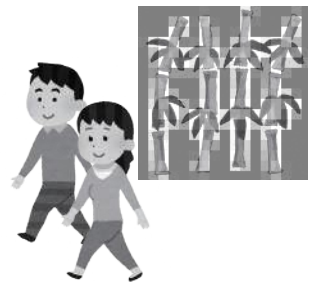
市長 まずは、森本東部地区や財源の期日がある新庁舎建設について、本年度内に工事を着手する。限りある財源の中で、補助金や起債など、出来る限りの財源確保は言うに及ばず、事業手法の検証を徹底的に行うことで事業費の縮減を図り、事業推進を目指したい。

**観光と商工業等に
ついて**

（仮称）長岡宮内裏観光交流センターの運営と今後の予定について市の見解を伺う。

教育長 長岡宮跡を解説する展示室のほか、休憩所や市内の散策ルートの観光拠点、古民家を活用した昔の生活体験の場や地域の方々に会議や催し物など地域コミュニティの場となる施設として、観光振興及び地域振興に寄与するよう努めたい。

○その他の質問
観光振興の推進
商工業の活性化





飛鳥井佳子議員

8月15日等に市独自の平和行事を！

私は戦没者の犠牲の上に今日の平和があることを忘れぬ為、「8月15日を問い続けるピースウォーク」を毎月15日に市内で行っている。長野県松本市は恒久平和の為、過去を真摯に受け止め、未来をしっかり見つめようと24年前から毎年8月15日に平和祈念式典を実施しており、本市でも行ってほしいがどうか。

市長 来年度に開催する「平和と人権のつどい」は、8月15日が土曜日であり、終戦記念日に開催することで、戦争の悲惨さや平和の尊さについてより一層深く考え、次世代に伝えていく機会にしたい。

府営水道料金統一 今後の見通しは？

8月22日府営水道事業経営審議会は2020年度から3水系で料金単価を統一する答申を出し喜ばしい。府議時代からの安田市長の努力が成果を上げており地下水保全の為に今後の見解を問う。

市長 府営水道事業経営審議会が京都府知事へ答申をされ、府営水道料金が下がった場合には、市民の皆様のご負担を少しでも軽減するために、本市水道料金の引き下げについて、議会にご提案したい。なお、今後も、引き続き京都府に対し、府営水道を享受する府民間で負担の差がなくなるよう働きかけていく。

○その他の質問
スマホ認知症についてシルバー人材センターの賃金の充実について



日本共産党議員団 米重健男議員

森本東部及びJR向日町駅について

計画の発表から4年が経過し、この間1億2千万円あまりの予算を使用し調査を行っている。市民に対し結果を報告するべきである。現在の進捗状況と、今後の財政計画について問う。

市長 進捗状況については、森本東部地区は、まちづくり協議会が森本東部地区地区計画案を市へ提案され都市計画決定を行い、JR向日町駅は、再開発ビル等の基本計画について、JR西日本や地権者4社によるまちづくり協議会と合意形成を図るため協議を重ねている。今後の財政計画について、森本東部地区は、寺戸森本幹線2号等の

概算事業費約16億4千万円の内、市負担額は約7億4千万円と試算し、JR向日町駅は、再開発ビル等の概算事業費、約230億円の内、市負担額は約32億円と試算している。

○その他の質問
国民健康保険について前田地下道安全対策 寺森幹線1号について



災害時の女性目線・多様性の対応



令和自民クラブ 松本美由紀議員

京都府男女共同参画センターが開催している災害時女性相談サポーター養成講座を本市においても実施してはいいかがか。

環境経済部長 災害時女性相談サポーター養成講座が開催できるよう、京都府から情報をいただき調整を図りたい。現在、男女共同参画の視点で考える防災研修を女性活躍センター「あすもあ」で来年1月頃に実施できるように準備を進めている。

自転車・BMXのスポーツについて

向日町競輪場には世界水準のBMXパークが新設され、現在世界ランク上位の選手が、東京オリンピック候補として活動、メディアでも注目されている。BMXを含めた自転車競技を地域スポーツ化して本市のPRに繋げてはいいかがか。

ふるさと創生推進部長 大会誘致や有力選手との連携については、本市のPRに繋がりが、まちの活性化に大いに寄与すると考える。競輪場の所有者である京都府と一層連携し、競輪場や京都府に内容を伝え実施していただくよう働きかけていく。



空き家対策について



MUKOクラブ 太田秀明議員

本市の意思を明確にするための条例化の必要性と協議会設置等、空き家対策計画の進捗状況を聞く。

建設部長 空家等対策の推進に係る特別措置法の施行により、空き家の除去等の助言又は指導、勧告、命令及び行政代執行という段階的な強制措置がとれることとなったことから、実態に即した空家対策となる空家等対策計画の策定に向け、本年度内に協議会の設置、来年度の計画策定を目指し検討を進めている。

大型プロジェクトについて

スマートインターチェンジ開設計画の事業費用と用地買収面積並びに事業効果と実現性を聞く。

建設部長 京都市との合意形成が図られていないことや検討事項が多岐にわたり、計画が固まっていないことから、概算事業費、用地買収面積等について、お示し出来る段階には至っていない。

○その他の質問
消防庁舎の活用
救護施設について
一部事務組合統合



向日町駅東口開設の財政見通し示せ



杉谷伸夫議員

JR向日町駅東口開設事業の財政見通しと事業の全体像を示さない状況は、もはや許されない。

事業費総額と市民負担の見積もりについて、現状報告を求めます。

建設部長 自由通路・橋上駅舎・駅前広場・再開発ビルの概算事業費は約230億円と見込み、その内、市負担額は約32億円と試算しているが、概算事業費は市が作成した基本計画に基づくもので、合意形成は図られていない。市負担額は起債等の協議を行っている。

生活保護行政の課題の徹底説明を!

6月中旬に起きた、

市職員である若手の生活保護ケースワーカーが担当する容疑者による死体遺棄に関わった事件について、市の生活保護行政、更には市組織の問題として徹底した説明を求めます。

専門知識や経験を有する研究者や弁護士が入った第三者による検証委員会を設置することが必要ではないか。

副市長 まずは内部での検証から着手したが、今回のような、全国を見渡してもこれまで他に例を見ない事件の検証には、専門家等の知見が必要であると認識しており、今後の公判を見守りつつ、検証委員会に第三者委員が入れるよう準備を進める。

○その他の質問
市民との平和の共同を被災者支援について
個人番号カード問題

幼児教育・保育の無償化について



日本共産党議員団 北林智子議員

3歳からの無償化に伴い副食材料費は4500円の保護者負担となる。その徴収方法は、公立保育所以外は各施設で行う。これまで以上に負担が増えないよう新たな支援が必要である。給食は、保育の一環であり副食費無償化実現に向け、府や国に声を上げるとともに、当面4500円より安い副食費にできないのかを問う。

市民サービス部長 京都市に囲まれている本市は、平成27年度と同制度拡充の際にも、試算した医療費に対して、実際には予想を上回る1・4倍の医療費負担が発生したこともあり、医療費への波及効果や市の財政負担への影響等を考慮し、京都市と同様の助成制度とした。

○その他の質問
修学旅行費の補助金復活を

担とすることが基本的な考え方である。

子どもの医療費助成拡充について

京都府は子育て支援医療費助成を拡充し、中学生の通院医療費自己負担額を1500円に引き下げた。長岡京市に合わせ中学生の窓口負担額を200円にできないのかを問う。



村田光隆議員

市民のための選挙を行うつもりはあるのか

参議院選挙と市議会選挙のW選挙を行うよ
う質したが、選挙管理
委員会は頑なに拒否し
た。

また人口が増えている
にもかかわらず、投
票所を増やすことも、
期日前投票所を増やす
ことも拒否している。
案の定、市議選の投
票率は過去最低を更新
した。

市民のための選挙を
心から行おうという気
持ちはあったなら、こ
のようなことにはなら
なかつたはずである。
これは行政の怠慢で
ある。
反省の弁はあるのか
伺う。

選挙管理委員長 市議

会議員一般選挙と参議
院議員通常選挙を同時
に行うと、投票所のス
ペースが狭いため選挙
ごとの記載台の配置が
困難になる等、物理的
に選挙を同時に執行す
ることが困難であった
ため、選挙を別々の日
に執行することを決定
したが、低い投票率と
なったことは、誠に残
念な結果であった。今
後、投票所の再編と期
日前投票所の増設を行っ
ていかなければなら
ない時期であると考え
ており、有権者の皆様
が投票所に足を運んで
いただきやすくなるよ
う、選挙管理委員会
で議論を進めたい。

○その他の質問
市長選と市議選のW選
挙実施に向けて



日本共産党議員団
山田千枝子議員

ごみ指定袋の有料化やめよ

ごみ排出量は平成11
年度約730グラムが
平成29年度は524グ
ラムと減少し市民努力
は達成しつつある。ご
み指定袋の有料化はや
めて頂きたい。資源ご
みの毎週回収や古紙類
の回収改善など市の努
力はまだまだできる。

環境経済部長 市指定
のごみ袋の導入は、ご
み処理手数料を市民の
皆様に求めるものでは
なく、ごみ袋本体の価
格のみでご購入いただ
くことを前提としてい
る。日常生活において
購入しやすく、コスト
を意識した袋の規格や
流通の方法を考えたい。

死体遺棄事件の市の責任について

6月の死体遺棄事件
で「若い職員がごま
で追い詰められていた
のをなぜ防げなかった
のか。組織的にも市長
の責任は重大ではない
か。」と市民の声。不
当な要求として認識、
組織としての対処や警
察との連携の検討、不
当要求時の対処マニユ
アルや規則・条例など
はどうか。

副市長 具体的な内容
はお答えできないが、
一般論として、不当要
求の内容や行動により、
警察や弁護士等に相談
し、事後対応を図って
いくものと考えており、
不当要求への対処方法
についてのマニュアル
や条例、規則等は、現
在ない。マニュアルは
作成する考えである。
○その他の質問
高い水道料金値下げと
府営水よりも地下水の
増量を



日本共産党議員団
常盤ゆかり議員

市役所東向日別館前の自転車対策を

市役所東向日別館と
イオンフードスタイル
前は利用者等の自転車
で入り口がふさがれて
いる。駐輪スペースが
足りず、点字ブロック
上や車椅子・バギー、
配慮が必要な方の通行
に支障をきたしている。
早急な対策を求める。

総務部長 駐輪ラック
以外は、駐輪禁止区域
として駐輪できないよ
う囲いや立て看板を設
けるとともに、駐輪禁
止区域内に放置してあ
る自転車は、管理組合
が、駐輪ラックに長期
間放置してある自転車
は、タイムズ24株式会
社が撤去されている。

子どもが安心して遊べる場所を

雨の日でも子どもた
ちが安心して遊べる場
所を求める声が高まっ
ている。前向きな検討
と設置を求めるがどう
か。

市民サービス部長 設
置に係る国・府の補助
制度がなく、新たに設
置することは困難であ
る。地域子育て支援拠
点の取り組みをご存知
ない方にも知っていた
だけ、ご利用いただけ
るよう、積極的なPR
をすることで、雨の日
の遊び場としての機能
を果たすものと考え





選挙管理委員長 期日前投票所分を反映した各投票所毎の投票率や若年層の投票率についても、公表するよう考える。

市議会議員選挙の投票率は過去最低の38・91%で4割に届かなかった。投票率の改善のために市内13か所投票所の期日前投票者を入れた実際の投票者数、率と10代からの各年代別を示した、「クロス集計」を公表すること。

投票率を上げることに ついて



日本共産党議員団 丹野直次議員

停電時の市と関電との情報共有は

昨年の台風21号時に2日間の停電と市内の一部で断水が発生したこうした教訓を生かし、市民の安心を得るため、停電時に関西電力との「情報共有」はできているか。

環境経済部長 関西電力では、これまで以上に自治体との災害時の情報連絡体制を確かなものとする取り組みに努めておられ、本市では停電の復旧見通しなどの情報を市民の皆様

に早い時点で提供できるように、関西電力と緊急時に必ず情報交換ができる体制を整えた。

○その他の質問 今後の阪急東向日駅前の整備について

第4回 定例会の 予定

- 11月26日(火) 本会議(提出議案等の説明)
- 12月 5日(木) 本会議(一般質問)
- 6日(金) 本会議(一般質問)
- 9日(月) 本会議(予備日)
- 11日(水) 厚生常任委員会
- 12日(木) 建設環境常任委員会
- 13日(金) 総務文教常任委員会
- 18日(水) 本会議(議案等の討論・採決)

会議時間はいずれも午前10時からの予定です。なお、議案の内容は本会議初日の翌日にホームページに公開されます。お問い合わせは議会事務局まで。 議会事務局 931-1111(内線318)

議会のスケジュール

7月	2日	近畿市議会議長会(京都市)
12日	近畿市議会議長会(京都市)	
25日	国と地方の協議の場等に関する特別委員会(東京都)	
8月	3日	京都府後期高齢者医療広域連合議会
9日	京都府後期高齢者医療広域連合議会	
20日	臨時会	
22日	議会運営委員会	
29日	議会運営委員会	
	本会議 第1日(第3回定例会)	
	議員全員協議会	
	議員互助会臨時総会	
	国際交流促進議会議員連盟臨時総会	
	歴史まちづくり促進議会議員連盟臨時総会	

編集後記

8月に行われました市議会議員選挙で、向日市議会は新しいメンバーでの出発となりました。議会だより編集委員会も、本号より委員を入れ替えましての活動となります。本委員会では、今回の改選で委員の半数が女性となり男女比が1・・・と相成りました。今期におきましても、市政についての情報を様々な角度から、市民の皆様にお届けするため精励いたしたく存じます。皆様のご意見をお寄せください。

〈議会だより編集委員会〉

9月	6日	議会運営委員会 会派代表者会議 まちづくり特別委員会
9日	9日	国際交流促進議会議員連盟役員会 本会議 第2日(一般質問)
10日	10日	議会運営委員会 本会議 第3日(一般質問)
11日	11日	本会議 第4日(一般質問)
13日	13日	国際交流促進議会議員連盟臨時総会 厚生常任委員会
17日	17日	建設環境常任委員会
19日	19日	総務文教常任委員会
24日	24日	議会運営委員会 公共施設のあり方特別委員会
26日	26日	会派代表者会議 本会議 最終日
27日	27日	議員定数検討等・議会改革特別委員会 乙訓環境衛生組合議会
30日	30日	乙訓福祉施設事務組合議会

議決結果一覧

○=賛成、×=反対、退=退席、除=除斥 ※議長(天野)は、可否同数以外は採決に加わりません。

番号	件名	議決結果	日本共産党議員団			令和自民クラブ			公明党議員団			MUKOクラブ		令和新政クラブ		無党派					
			丹野	北林	山田	常盤	佐藤	米重	天野	松本	石田	永井	福田	富安	長尾	太田	和島	上田	小野	杉谷	飛鳥井
賛否が分かれた(除斥含む)議案等																					
議案46	自治功労表彰について(永井 照人氏、小野 哲氏)	同意	○	○	○	○	○	○	-	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案50	平成30年度向日市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案51	平成30年度向日市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案52	平成30年度向日市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案53	平成30年度向日市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案57	平成30年度向日市水道事業会計決算の認定について	認定	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
議案63	向日市健康増進センター条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案64	向日市民体育館条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案65	向日市民温水プール条例の一部改正について	原案可決	×	×	×	×	×	×	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案68	令和元年度向日市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
意見書8	国民健康保険料引き下げのための国庫負担の増額を求める意見書	原案可決	○	○	○	○	○	○	-	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	×
全会一致(全議員賛成)																					
議案47	教育委員会委員の任命について(流石 智子氏)	同意																			
議案48	人権擁護委員の推薦に関し意見を求めることについて(永井 恵子氏)	同意																			
議案49	平成30年度向日市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決																			
議案54	平成30年度向日市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定																			
議案55	平成30年度大字寺戸財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定																			
議案56	平成30年度物集女財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	認定																			
議案58	向日市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について	原案可決																			
議案59	地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	原案可決																			
議案60	向日市印鑑条例の一部改正について	原案可決																			
議案61	向日市職員の給与に関する条例の一部改正について	原案可決																			
議案62	向日市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例並びに向日市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	原案可決																			
議案66	向日市水道事業給水管理条例の一部改正について	原案可決																			
議案67	向日市地域福祉基金条例の廃止について	原案可決																			
議案69	令和元年度向日市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決																			
議案70	令和元年度向日市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決																			
意見書9	高齢者の安全運転支援と移手段の確保を求める意見書	原案可決																			

※議案等の内容は、向日市議会ホームページ「議案・議決結果」で公開しています。